

施策	5401 文化芸術活動の推進							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民							
施策が目指す姿	文化会館における指定管理者制度の導入、文化施設等の修繕・充実、文化祭等の文化活動の推進等を図る。							
成果指標	文化会館等年間入場者数...平成29年度で273,000人(現状値265,369人) 文化祭参加団体数...平成29年度で400団体(現状値382団体) 平成26年度の岩舟合併により指標1を変更							
目 標 達 成 状 況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	成果指標1 [人]	予定	241,000.00	270,000.00	271,000.00	272,000.00	273,000.00	
		実績	235,476.00	268,020.00				
	成果指標2 [団体]	予定	312.00	390.00	393.00	396.00	400.00	
		実績	326.00	395.00				
		単位コスト	1,288.32	884.29				
	成果指標3 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標4 []	予定						
実績								
	単位コスト							
トータルコスト (千円)	予定	403,476	353,030	0	0	0		
	実績	419,993	349,295			0		
内 部 評 価	貢献度	上位施策の目標指数をH26の77%から目標値80%に向上させるには、魅力ある文化会館自主事業や美術館企画が必要であるため本単位施策の目標達成度による貢献度は高い。						
	達成状況	美術館が指定管理から市直営に変更したため、4・5月の企画展が開催できず年間入場者数の目標状況が未達となった。文化祭参加団体数については、目標値を達成できた。						
	課題	文化会館自主事業や美術館の企画等の充実を図り、入場者数の増加並びに満足度を高めることが必要だと思慮される。						
	取組方針	年度当初から事業が実施できるように文化会館自主事業及び美術館企画展等の開催計画を前年度中に立てるとともに、PRの強化を図り入場者数の増加を図りたい。						
外 部 評 価	文化会館等年間入場者数の目標未達は、特殊要因もあり未達となっているものの、企画展等も充実している印象があり、担当課の取組みは評価できる。 文化祭参加団体数は順調に推移しており、目標達成に向けて努力されたい。 総合計画の市民意向調査では、文化芸術施策に対する重要度は低く、満足度は高いという結果にもみられるように、一部の市民を除き文化に対する意識が低いと感じるところがある。 本市の文教都市のイメージを市内外に向けて発信するため、メディアへの積極的なセールスだけでなく、SNSの有効活用や民間のノウハウなども活用するなど、創意工夫されたい。							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	570101	ふるさと文化振興基金積立金				8,118	100	
	570301	文化課一般経常事務費				4,586	100	
	570401	文化補助金				9,019	100	
	570406	文化補助金(岩舟)				305	100	
	570801	文化振興計画事業費				8,154	100	
	572201	とちぎ蔵の街美術館作品収集事業費				4,628	100	
	578301	栃木文化会館施設整備事業費				17,567	100	
	578302	大平文化会館施設整備事業費				13,758	100	
	578306	岩舟文化会館施設整備事業費				8,367	100	
579104	都賀文化会館管理運営費				10,249	100		

事 様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100404	予算事業コード	570401	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	文化補助金										主	5401	文化の振興		文化芸術活動の推進		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 文化課 文化振興担当 文化振興チーム						担当者	木嶋文子					従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H17 ~ H32 年度		全体事業費 (人件費除)	99,196 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 市の文化活動を推進するため、文化団体等に補助金を交付する。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 補助金を交付することにより、文化団体等の活動を活性化する。					
	成果目標	文化会館等年間入場者数...平成29年度で273,000人(現状値265,369人) 文化祭参加団体数...平成29年度で400団体(現状値382団体) 平成26年度の岩舟合併により指標1を変更															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込														
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果	平成26年度						平成27年度					
	県支出金	0	0		文化財山車保存会補助金 山本有三ふるさと記念館運営補助金 文化活動協議会補助金						山本有三ふるさと記念館運営補助金 文化活動協議会補助金					
	地方債	0	0													
	その他特財	0	0													
	一般財源	7,144	6,584													
	事業費 a	7,144	6,584													
	人件費 b	1,875	1,875													
減価償却費 c	0	0														
総事業費 a+b+c	9,019	8,459	指標名	算出方法				単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 1	354.00	400.00	市文化祭等参加団体数	市文化祭等参加団体数 H26目標数値：340団体				団体		妥当	無	適正	有効	無	有	
結果指標 2	18.00	2.00	補助金交付団体数	補助金交付団体数 H26目標数値：14団体				団体								

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 市文化祭等の文化活動や伝統芸能等の保存活動を支援し、地域文化の振興に資するため、補助金を交付し、文化団体等の活動の活性化を図る。														
--------	----------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100404	予算事業コード	572301	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策										
事業名	とちぎ蔵の街美術館運営費										主	5401	文化の振興	文化芸術活動の推進										
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 文化課 美術館担当 美術館チーム						担当者	飯田 裕介		従														
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等			事業期間	H26 ~ H32 年度		全体事業費 (人件費除)	138,257		千円												
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・とちぎ蔵の街美術館運営協議会を開催する。 ・栃木市美術資料等評価委員会を開催する。 ・市収蔵品の適正な管理を務める。 ・展示品監視ボランティア参加人数の増加に努める。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) ・とちぎ蔵の街美術館の適正な運営に努める。																
	成果 施策 目標	文化会館等年間入場者数...平成29年度で273,000人(現状値265,369人) 文化祭参加団体数...平成29年度で400団体(現状値382団体) 平成26年度の岩舟合併により指標1を変更																						
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込		事業の内容 その成果						平成26年度 ・とちぎ蔵の街美術館運営協議会の開催 ・栃木市美術資料選考評価委員会の開催 ・市収蔵品の適正な管理 平成27年度 ・とちぎ蔵の街美術館運営協議会の開催 ・栃木市美術資料選考評価委員会の開催 ・市収蔵品の適正な管理														
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0													県支出金	0	0	地方債	0	0	その他特財	12,702	12,911
総事業費 a+b+c	20,785	21,448		指標名	算出方法			単位	事業の事後評価															
結果指標 1	5.00	4.00		収蔵品活用回数	収蔵品活用回数(貸出し含む)(年/回) h26目標数値:4回			回	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地										
結果指標 2	898.00	1,000.00		ボランティア参加数	ボランティア参加人数(人) h26目標数値:880人			人	妥当	無	適正	有効	無	無										
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・とちぎ蔵の街美術館運営協議会を年2回開催した。 ・栃木市美術資料等評価委員会を1回開催し、市ゆかりの美術工芸家の優品2点の購入と寄附1点を受入れた。 ・市収蔵品の適正な管理に努めた(他館への貸出し1件)。 ・展示品監視ボランティア参加人数の増加に努めたい。																							
事後評価備考																								

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100404	予算事業コード	572501	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策			単位施策			
事業名	とちぎ蔵の街美術館管理運営委託事業費										主	5401	文化の振興			文化芸術活動の推進		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 文化課		教育委員会 文化課学芸推進担当		学芸推進チー		担当者	河野エリ				従						
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等								事業期間	H 2 1 ~ H 2 6 年度		全体事業費 (人件費除)	564,324 千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 指定管理者制度による指定管理業務。 おたすけ蔵の土地建物借用管理を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 指定管理業務の円滑な執行。 おたすけ蔵の土地建物借用管理。						
	成果目標	文化会館等年間入場者数...平成29年度で273,000人(現状値265,369人) 文化祭参加団体数...平成29年度で400団体(現状値382団体)						平成26年度の岩舟合併により指標1を変更										
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込		事業の内容 美術館の管理運営を指定管理者から市直営へと戻した。 【成果】 市ゆかりの美術工芸家の調査研究をとおした 収蔵品展を中心に、展覧会を開催した。														
事業費・指標の推移	国庫支出金	0																
	県支出金	0																
	地方債	0																
	その他特財	0																
	一般財源	0																
	事業費 a	0																
	人件費 b	0																
	減価償却費 c	0																
	総事業費 a+b+c	0																
	結果指標 1	10,321.00	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
	結果指標 2	214.00	展覧会入館者数	年間展覧会入館者数	人	妥当	無	適正	有効	無	有							
			特別企画展開催日数	年間特別企画展開催日数	日													
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 指定管理業務による魅力的な企画展の開催及び効率的な管理・運営を行う。																	
事後評価備考																		

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100405	予算事業コード	578401	事業区分	03	義務的事业	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策							
事業名	文化会館管理運営委託事業費										主	5401	文化の振興		文化芸術活動の推進						
担当部署・担当チーム名	教育委員会 文化課 教育委員会 文化課 文化振興担当 文化振興子					担当者	根岸和枝					従									
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等								事業期間	H 2 1 ~ H 3 2 年度		全体事業費 (人件費除)	1,129,745	千円				
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・指定管理者制度導入を導入し、管理運営委託料として支出する。 ・施設の利用に関する業務 ・施設設備の維持管理及び補修に関する業務 ・会館全般の管理運営に関する業務 ・会館自主事業に関する業務 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) ・文化会館の管理運営の円滑な執行 ・施設利用の改善 ・施設設備の効率的な維持管理 ・事務効率の改善 ・自主事業の円滑な実施									
	成果目標	文化会館等年間入場者数...平成29年度で273,000人(現状値265,369人) 文化祭参加団体数...平成29年度で400団体(現状値382団体) 平成26年度の岩舟合併により指標1を変更																			
単位：千円、人	平成26年度決算額		平成27年度決算見込																		
事業費・指標の推移	事業費	国庫支出金	0		0		事業の内容 その成果 平成26年度 会館全般にわたる円滑な管理運営の実施 施設利用者へのサービス提供の向上 施設設備の維持管理及び維持補修 各種業務の効率化と着実な履行 指定管理者制度導入 平成27年度 会館全般にわたる円滑な管理運営の実施 施設利用者へのサービス提供の向上 施設設備の維持管理及び維持補修 各種業務の効率化と着実な履行														
		県支出金	0		0																
		地方債	0		0																
		その他特財	19,870		6,640																
		一般財源	130,937		141,558																
		事業費 a	150,807		148,198																
	人件費 b	2,250		2,250																	
減価償却費 c	0		0																		
総事業費 a+b+c	153,057		150,448																		
結果指標 1	232,786.00		233,000.00		利用者数	年間利用者数 H26目標数値：221,415人			単位	人		事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地			
結果指標 2	35.18		35.00		全会館稼働率	各会館稼働率の平均(稼働率=年間使用日数÷開館日数) H26目標数値：36.45%			単位	%			妥当	無	適正	有効	無	無			
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 平成26年度から4館一括で指定管理者制度を導入し、管理運営業務を統一化したことによる利用者の利便性向上、経費節減による市財政負担の削減等を実施し、施設の効率的・効果的な運営を行う。																				
事後評価備考																					

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100405	予算事業コード	578703	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	藤岡文化会館管理運営費										主	5401	文化の振興	文化芸術活動の推進	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 藤岡教育支 藤岡文化会館チーム					担当者	久保田 恵美子		従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市文化会館条例				事業期間	H22 ~ H30 年度		全体事業費 (人件費除)	53,461		千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・会館全般にわたる管理運営 ・施設、設備の維持管理 ・貸館業務 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 文化会館を適正に管理し、住民の利用に供する。							
	成果目標	文化会館等年間入場者数...平成29年度で273,000人(現状値265,369人) 文化祭参加団体数...平成29年度で400団体(現状値382団体) 平成26年度の岩舟合併により指標1を変更													
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込		事業の内容 その成果				平成26年度		平成27年度					
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	事業の内容 その成果	指定管理に移行 (指定管理料は文化課一括計上)		指定管理に移行 (指定管理料は文化課一括計上)							
	県支出金		0	0											
	地方債		0	0											
	その他特財		0	0											
	一般財源		0	0											
	事業費 a		0	0											
	人件費 b		0	0											
減価償却費 c		0	0												
総事業費 a+b+c		0	0												
結果指標 1		0.00	0.00	利用者数	年間利用者数		単位	事業の事後評価							
結果指標 2		0.00	0.00	ホール稼働率	年間使用日数 ÷ 開館日数		%	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・貸館の際の簡単な舞台操作は、業者に委託せず職員が行うことにより経費の節減を図った。 ・各種設備については、日常の点検をこまめに行い、トラブルの回避及び修繕費の節減に努めた。 ・平成26年度より4館を一括した指定管理に移行。経費の削減を図り、民間の能力を活用した管理を行う。 指定管理料は、文化課一括計上。														
事後評価備考															

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100405	予算事業コード	578904	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	都賀文化会館自主事業費										主	5401	文化の振興	文化芸術活動の推進	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 都賀教育支 都賀公民館						担当者	田嶋律子		従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市文化会館条例			事業期間	H16 ~ H27 年度		全体事業費 (人件費除)	0		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 地域住民の芸術文化の高揚と健康福祉の増進を図るため、会館自主事業として、コンサート等の催し物を開催する 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 指定管理委託							
	単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	成果目標	文化会館等年間入場者数...平成29年度で273,000人(現状値265,369人) 文化祭参加団体数...平成29年度で400団体(現状値382団体) 平成26年度の岩舟合併により指標1を変更										
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	事業の内容 その成果	平成26年度					平成27年度				
	県支出金		0	0		指定管理に移行					指定管理に移行				
	地方債		0	0											
	その他特財		0	0											
	一般財源		0	0											
	事業費 a		0	0											
	人件費 b		0	0											
減価償却費 c		0	0												
総事業費 a+b+c		0	0	指標名	算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1			入場者数	年間入場者数 H25目標値:3,900			人	妥当		無	適正	有効	無	有	
結果指標 2			事業実施回数	年間事業実施回数 H25目標値:8			回								
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 指定管理委託														
事後評価備考	指定管理委託														

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100405	予算事業コード	579003	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策			単位施策				
事業名	藤岡文化会館自主事業費										主	5401	文化の振興			文化芸術活動の推進			
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 藤岡教育支 藤岡文化会館チーム						担当者	久保田 恵美子			従								
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市文化会館条例								事業期間	H22 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	31,847		千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 地域住民の芸術文化の振興と福祉の増進を図るため、会館自主事業として、コンサート等を実施する。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 市民に生の舞台芸術に触れる機会を提供する。							
	単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	成果目標	文化会館等年間入場者数...平成29年度で273,000人(現状値265,369人) 文化祭参加団体数...平成29年度で400団体(現状値382団体) 平成26年度の岩舟合併により指標1を変更														
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	事業の内容 その成果	平成26年度					平成27年度								
	県支出金		0	0		指定管理者による実施に移行 (指定管理料は文化課一括計上)					指定管理者による実施に移行 (指定管理料は文化課一括計上)								
	地方債		0	0															
	その他特財		0	0															
	一般財源		0	0															
	事業費 a		0	0															
	人件費 b		0	0															
減価償却費 c		0	0																
総事業費 a+b+c		0	0	指標名	算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地				
結果指標 1	0.00	0.00	事業実施回数	年間実施回数 H25目標指数:6回			回	妥当		有	適正	有効	無	有					
結果指標 2	0.00	0.00	入場者数	年間入場者数 H25目標指数:2500人			人												
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 公演料がかからない事業(業者との共催事業や自衛隊音楽隊コンサート及び宝くじ文化公演等)により、できるだけ事業費を抑えて、多くの人を楽しめる事業を実施した。平成26年度から、指定管理者による実施となる。																		
事後評価備考																			

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100405	予算事業コード	579104	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	都賀文化会館管理運営費										主	5401	文化の振興	文化芸術活動の推進	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 都賀教育支 都賀公民館チーム						担当者	田嶋律子				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市文化会館条例				事業期間	H18 ~ H27 年度		全体事業費 (人件費除)	0 千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 地域芸術文化の振興のため、利用者へのサービス向上に努め、施設の効率的・効果的運営を図る。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) ・利用者数の増加 ・稼働率の向上 1301							
	成果目標	文化会館等年間入場者数...平成29年度で273,000人(現状値265,369人) 文化祭参加団体数...平成29年度で400団体(現状値382団体) 平成26年度の岩舟合併により指標1を変更													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		事業の事後評価						
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果	平成26年度			平成27年度			指定管理に移行(文化課一括計上)
	県支出金	0	0		【事業の内容】						
	地方債	0	0		利用者サービス向上に努め、施設の効率的・効果的運営を図る						
	その他特財	10,249	0		(H26から指定管理に移行したが施設整備のみ教育支所所管)						
	一般財源	0	0		【成果】						
	事業費 a	10,249	0		利用者数 21,841人						
	人件費 b	0	0		稼働率 26.6%						
減価償却費 c	0	0	・舞台照明操作卓改修 10,746千円								
総事業費 a+b+c	10,249	0	指標名	算出方法	単位	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	21,000.00		利用者数	年間利用者数 H25目標値:21,000	人	妥当	有	適正	有効	無	無
結果指標 2	14,500.00		利用件数	年間利用日数 H25目標値:142	件						

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)										
	<ul style="list-style-type: none"> 貸館業務の簡単な舞台操作は、職員が行うことにより経費の節減を図る。 各種設備の点検を日常的に行うことにより、良好な環境を保持し、利用者へのサービス向上を図る。 市内直営3館に共通する物品等をまとめて購入することにより、単価やロス等の経費削減を図る。 										

事後評価備考											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100405	予算事業コード	579202	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	大平文化会館自主事業費										主	5401	文化の振興	文化芸術活動の推進			
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 大平教育支 大平公民館チーム						担当者	松本文男				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	125,556	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・自主事業の企画運営 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 住民の芸術文化の振興を図るため、生の優れた舞台芸術に触れる機会を提供する。 1301					
	成果目標	文化会館等年間入場者数...平成29年度で273,000人(現状値265,369人) 文化祭参加団体数...平成29年度で400団体(現状値382団体) 平成26年度の岩舟合併により指標1を変更															
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込															
事業費・指標の推移	国庫支出金	0															
	県支出金	0															
	地方債	0															
	その他特財	0															
	一般財源	0															
	事業費 a	0															
	人件費 b	0															
減価償却費 c	0																
総事業費 a+b+c	0																
事業の内容 その成果	平成26年度						平成27年度						指定管理者へ委託(文化課一括計上)		指定管理者へ委託(文化課一括計上)		
	指定管理者へ委託(文化課一括計上)						指定管理者へ委託(文化課一括計上)						指定管理者へ委託(文化課一括計上)		指定管理者へ委託(文化課一括計上)		
	指定管理者へ委託(文化課一括計上)						指定管理者へ委託(文化課一括計上)						指定管理者へ委託(文化課一括計上)		指定管理者へ委託(文化課一括計上)		
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 指定管理者へ委託(文化課一括計上)																
	指定管理者へ委託																
	指定管理者へ委託																
事後評価備考																	

事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	妥当	有	適正	有効	無	有

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100405	予算事業コード	579302	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策					
事業名	大平文化会館管理運営費										主	5401	文化の振興	文化芸術活動の推進					
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 大平教育支 大平公民館チーム						担当者	松本文男				従							
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	115,607	千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・施設、設備の維持管理 ・貸館業務 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) ・文化会館を適正に管理し、住民の利用に供する。 1301							
	単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込											成果目標	文化会館等年間入場者数...平成29年度で273,000人(現状値265,369人) 文化祭参加団体数...平成29年度で400団体(現状値382団体) 平成26年度の岩舟合併により指標1を変更				
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	事業の内容 その成果	平成26年度					平成27年度								
	県支出金		0	0		指定管理者へ委託(文化課一括計上)					指定管理者へ委託(文化課一括計上)								
	地方債		0	0															
	その他特財		0	0															
	一般財源		0	0															
	事業費 a		0	0															
	人件費 b		0	0															
減価償却費 c		0	0																
総事業費 a+b+c		0	0	指標名		算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地			
結果指標 1	0.00	0.00	ホール稼働率		ホール使用日数/開催日数 H25目標値：80%			%	妥当		無	適正	有効	無	無				
結果指標 2	0.00	0.00	入場者数		年間利用者数 H25目標：30,000人			人/年											
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 指定管理者へ委託(文化課一括計上)																		
事後評価備考	指定管理者へ委託																		

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100405	予算事業コード	712106	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	岩舟文化会館管理運営費										主	5401	文化の振興	文化芸術活動の推進			
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 岩舟教育支 岩舟文化会館チーム						担当者	尾林俊保		従							
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市文化会館条例、文化芸術振興基本法								事業期間	H26 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	153,698	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・会館の管理運営(施設管理、舞台業務) ・施設整備の維持管理 ・自主事業業務 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 音楽ホールとしての特性を活かしながら、施設の理念や使命の実現に基づき、時代背景、利用者ニーズにあった業務を手掛けるとともに、質の高い住民サービスを提供し音楽文化の向上、管理運営の効率化など施設利用の活性化を図る。					
	成果目標	文化会館等年間入場者数...平成29年度で273,000人(現状値265,369人) 文化祭参加団体数...平成29年度で400団体(現状値382団体) 平成26年度の岩舟合併により指標1を変更															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		事業の事後評価															
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	事業の内容 その成果	平成26年度			平成27年度			指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	県支出金		0		<ul style="list-style-type: none"> 会館の管理運営(施設管理、舞台業務) 施設整備の維持管理 貸館業務 			<ul style="list-style-type: none"> 会館の管理運営(施設管理、舞台業務) 施設整備の維持管理(敷地管理を含む) 貸館業務 												
	地方債		0																	
	その他特財	11,078	10,897																	
	一般財源	19,169	28,209																	
	事業費 a	30,247	39,106																	
	人件費 b	5,000	5,000																	
減価償却費 c		0																		
総事業費 a+b+c	35,247	44,106																		
結果指標 1	46.10	65.00	稼働率 62.0%																	
結果指標 2	20,813.00	30,000.00	利用者数 29,800人																	

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 音楽ホールとしての特性を活かしながら、他館との差別化を図り、文化の振興を基盤に運営をしていく。																		
--------	-----------------------------------------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考																			
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100405	予算事業コード	712206	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	岩舟文化会館自主事業費										主	5401	文化の振興		文化芸術活動の推進	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 岩舟教育支 岩舟文化会館チーム						担当者	尾林俊保				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		栃木市文化会館条例、文化芸術振興基本法				事業期間	H26 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	25,827		千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 自主事業の企画運営 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 文化情報の発信拠点、文化活動の拠点としての役割を認識し、鑑賞型、参加創造型、普及啓発・育成型などの事業を展開し、住民の芸術・文化の振興を図る。								
	成果目標	文化会館等年間入場者数...平成29年度で273,000人(現状値265,369人) 文化祭参加団体数...平成29年度で400団体(現状値382団体) 平成26年度の岩舟合併により指標1を変更														

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込										
事業費・指標の推移	国庫支出金			0								
	県支出金			0								
	地方債			0								
	その他特財	4,152	4,000									
	一般財源	875	2,656									
	事業費 a	5,027	6,656									
	人件費 b	5,000	5,000									
減価償却費 c			0									
総事業費 a+b+c	10,027	11,656										
結果指標 1	3.00	3.00	自主事業数 3件	・森 麻季ソプラノリサイタル ・TSEKEMEN LIVE 2015	・秋の調べ 姜 建華二胡演奏会							
結果指標 2	1,283.00	1,350.00	集客数 1,320人	・森 麻季ソプラノリサイタル 484人 演奏会 269人	・秋の調べ 姜 建華二胡 演奏会 567人							
		指標名	算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
					回		妥当	無	適正	有効	無	有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・鑑賞型の事業を実施、数多くの来館者があり、住民への芸術・文化の振興を図ることができた。 ・来館者アンケート集計において、数多くの好評が得られたが、ボランティアスタッフの人員確保と育成に課題が残ったので、改善計画を立てていく必要がある。											

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--